

授業科目名	知的財産権法Ⅲ	※選 択	開講年次	3	単位数	2
科目区分	専門科目					
サブタイトル	特許法を学ぶ		担当者	柳沢 眞実子		
講義概要	<p>【概要】</p> <p>知的財産権法のうち、特許法について講義します。</p> <p>私たちは生活の中で、様々な科学技術の恩恵にあずかっています。たとえば医薬品やエコ商品のようなものです。これらの科学技術を保護するための法律として特許法が存在しています。</p> <p>そこで本講義では特許法の基礎に焦点を当てて講義します。</p> <p>【到達目標】</p> <p>特許法の基礎全般を理解する。</p>					
履修条件	特になし					
教科書・参考書	<p>【教科書】特に指定しません。</p> <p>【参考書】</p> <p>紋谷暢男『無体財産権法概論<第二版>』(有斐閣、2009年)3,150円</p> <p>角田・辰巳『知的財産法<第五版>』(有斐閣アルマ、2010年)2,835円</p>					
授業回数	内容					
1	本講義について					
2	知的財産権法における工業所有権法					
3	工業所有権法の歴史					
4	特許法に関わる国際条約					
5	特許法の目的					
6	発明の意義					
7	特許を受ける権利					
8	審査手続き					
9	特許査定と拒絶査定					
10	特許権の効力					
11	実施権					
12	特許権の侵害					
13	特許権と行政訴訟					
14	特許法と現代的課題					
15	総まとめ					
評価方法	小テスト(20%)＋期末試験(80%)					
評価基準	<p>小テストは客観テストで行います。</p> <p>期末試験は持ち込みなしの論述試験とし、小テストの点数と併せ、著作権法の全般を十分に理解できたものに対してはA評価、一通り理解できたものに対してB評価、要素を理解できたものに対してC評価を与えます。</p>					
その他	<p>特になし</p> <p>※Eカリキュラム(経営法)コースの学生は選択必修科目</p>					